

第53回
薬剤耐性菌研究会
プログラム・抄録集

2024年11月1日(金)・2日(土)
三重県志摩市 クインテッサホテル伊勢志摩

第 53 回薬剤耐性菌研究会

会 期：2024 年 11 月 1 日（金） 12:55
～ 11 月 2 日（土） 12:20

会 場：クインテッサホテル伊勢志摩 2F「アプローズ」
〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方 1210-1
Tel 0599-44-0511
<https://quintessahotels.com/iseshima/>

会 長：菅井 基行（国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター）
開催当番：柴山 恵吾（名古屋大学大学院医学系研究科分子病原細菌学）

研究会事務局

連絡先：群馬大学大学院医学系研究科細菌学・薬剤耐性菌実験施設

代 表：富田 治芳

TEL: 027-220-7992 FAX: 027-220-7996

会場までのアクセス



お車：大阪方面から 西名阪自動車道(天理)～名阪国道(関 JCT)～伊勢自動車道～伊勢自動車道・伊勢西 IC～伊勢神宮・内宮方面へ、伊勢道路、国道 167 号経由約 45 分

：名古屋方面から 東名阪(四日市 JCT)～伊勢自動車道～伊勢自動車道伊勢西 IC～伊勢神宮・内宮方面へ、伊勢道路、国道 167 号経由約 45 分

電車：(一例)

東京-(新幹線のぞみ 99 分)-名古屋-(観光特急しまかぜ[賢島行]116 分)-鶴方-(送迎バス 4 分)*
新大阪-(大阪メトロ御堂筋線[天王寺行]16 分)-なんば/大阪難波(伊勢志摩ライナー[賢島行]143 分)-
鶴方-(送迎バス 4 分)*

*最寄り駅は「志摩横山駅」(徒歩約 5 分)です。

- ・ 11 月 1 日の鶴方駅からホテルへのシャトルバスについては、電車到着時刻にあわせて運行予定です。
- ・ お帰りの終了時刻に合わせたシャトルバスも運行予定です(ホテル→鶴方駅)

ご案内

1. 参加受付

受付は11月1日(金) 12:00より2F「アプローズ」入口付近にて行います。

2. 宿泊／参加費

19,000円(内訳:年会費1,000円、研究会参加費8,000円、宿泊費10,000円)

(個室希望の方は別途5,000円)

現金でのお支払いとなります。

3. 口演発表

- ・ 一般演題の口演時間は12分程度とし、質疑応答を含めて15分です。
- ・ すべての発表は事務局で準備したPC(Windows10, PowerPoint2016)を用いて行って頂きます。発表用のデータを発表されるセッションの前の休憩時間までにUSBメモリでお持ちください。
ご自身のPCでの発表は原則控えていただきますようお願いいたします(ご自身のPCを使用する必要がある方は、発表順序を調整しますので必ず事前にご連絡いただきますようお願いいたします)。
- ・ 今回も事前にオンライン参加登録された方に向けてZoomでの同時配信を行います(ただし、質問の受付は会場参加者からのみです)。
- ・ 発表に際し、COIやスポンサーシップ等につきましては、先生方ご自身で対応願います。

第 53 回薬剤耐性菌研究会プログラム

2024 年 11 月 1 日 (金)

12:55～17:30

12:55～13:00

開会の挨拶

菅井 基行 (国立感染症研究所)

一般演題：発表 12 分、討論 3 分

13:00～14:00

座長：橋本 佑輔 (群馬大学)

A Nationwide Survey of Antimicrobial Resistance of *Escherichia coli* Isolated from Broiler Chickens in Malawi

○Pilirani Chisembe¹, Masato Suzuki², Duc Trung Dao¹, Gilson Njunga³, Joseph Nkhoma³, Lecollins Mthilakuwili³, Ryo Kinoshita-Daitoku¹, Eisuke Kuroda¹, Kouji Kimura¹, Keigo Shibayama¹

(¹Department of Bacteriology, Nagoya University Graduate School of Medicine,

²Antimicrobial Resistance Research Center, National Institute of Infectious Diseases,

³Central Veterinary Laboratory)

ミャンマーで分離された *bla*_{NDM-1} を保有する高度カルバペネム耐性 *Achromobacter xylosoxidans*

○切替麻以子¹, 大城聡², 武井理美³, Thi Thi Htoon⁴, Htay Htay Tin⁵, 切替照雄⁶, 田中利隆¹, 板倉敦夫¹, 多田達哉⁶

(¹順天堂大学医学部産婦人科学講座, ²順天堂大学健康総合科学先端研究機構 AMR 診断技術開発室, ³順天堂大学医学部臨床検査医学講座, ⁴National Health Laboratory, Yangon, Myanmar, ⁵University of Medical Technology, Yangon, Myanmar, ⁶順天堂大学大学院医学研究科微生物学)

ミャンマーの医療施設で分離されたカルバペネム耐性の *Klebsiella pneumoniae* の分子疫学解析

○武井理美¹, 遠矢真理², 渡邊心³, 三澤成毅⁴, 田部陽子¹, 三井田 孝⁴, San Mya⁵, Htay Htay Tin⁵, 多田達哉², 切替照雄³

(¹順天堂大学医学部 臨床検査医学講座, ²順天堂大学大学院医学研究科 微生物学,

³順天堂大学医学部 健康総合科学先端研究機構, ⁴順天堂大学 医療科学部臨床検査学科, ⁵National Health Laboratory, Yangon, Myanmar)

インドネシアの尿路感染症患者の多剤耐性ならびにカルバペネム耐性株の検討

○重村克巳¹, Prahara Yuri², 門実槻³, 大西玲央³, Andaru Dahesihdewi⁴, 林花奈³, 中川徹¹, 大澤佳代⁵, Tri Wibawa⁶

(¹帝京大学医学部泌尿器科学講座, ²Division of Urology, Department of Surgery, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada/Dr. Sardjito Hospital, ³神戸大学大学院保健学研究科, ⁴Department of Clinical Pathology and Laboratory Medicine, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing Universitas GadjahMada/Sardjito Hospital, ⁵常磐大学医療技術部, ⁶Department of Microbiology, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada)

14:00~15:00

座長:伊藤 志昂(東邦大学医療センター大橋病院)

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌の大都市下水サーベイランスの試み

○安達史恵¹, 原直寛², 井澤恭子¹, 山本かおり¹, 柿本健作¹, 左近直美¹, 元岡大祐³, 河原隆二¹

(¹大阪健康安全基盤研究所, ²大阪大学大学院医学系研究科, ³大阪大学微生物病研究所)

大阪市公共下水から分離された IMI-2 型カルバペネマーゼ産生大腸菌の解析

○原直寛¹, 安達史恵², 井澤恭子², 山本かおり², 左近直美², 元岡大祐³, 河原隆二²

(¹大阪大学大学院医学系研究科, ²大阪健康安全基盤研究所, ³大阪大学微生物病研究所)

市販鶏ひき肉におけるフロルフェニコールおよび広域セファロsporin同時耐性菌の分離頻度調査

○三神翔太¹, 井上稜凱², 蓮沼裕也^{1,2}

(¹桐蔭横浜大学医用工学部生命医工学科, ²桐蔭横浜大学 大学院工学研究科)

大腸癌手術に対する周術期予防抗菌薬投与が口腔及び腸内細菌叢に及ぼす影響

○梶原俊毅¹, 北村徳一¹, 矢原耕史¹, 北川浩樹^{2,3}, 繁本憲文^{2,4}, 土井寛文³, 新原健介³, 吉村幸祐³, 中島一記³, 渡谷祐介³, 上神慎之介³, 松尾美樹⁵, 小松澤均⁵, 大毛宏喜², 菅井基行¹

(¹国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター, ²広島大学病院 感染症科, ³広島大学大学院医系科学研究科 外科学, ⁴広島大学トランスレーショナルリサーチセンター, ⁵広島大学大学院医系科学研究科 細菌学)

~☕~☕~coffee break 15:00~15:15 ~☕~☕~

15:15~16:15

座長: 武井 理美 (順天堂大学)

Antimicrobial susceptibility discrepancy between genome-based and actual profile in the *Serratia marcescens* complex

○Nagano, Debora S.^{1,2}, 小野友行^{1,3}, 後藤恭宏¹, 中村佳司¹, 谷口愛樹¹, 小椋義俊², 林哲也¹

(¹ Department of Bacteriology, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University
² Division of Microbiology, Department of Infectious Medicine, School of Medicine, Kurume University, ³ Department of Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

三万個の口腔内・腸内細菌シングルセルゲノムを用いた薬剤耐性遺伝子と mobile genetic elements の統合解析

○菅谷哲郎¹, 有川浩司¹, 佐伯達也¹, 遠藤垂穂¹, 釜田和馬¹, 細川正人^{1,2,3,4,5}
(¹bitBiome 株式会社, ²早大院・先進理工学研究科, ³早大・ナノライフ創新研究機構, ⁴早大・生命動態研, ⁵産総研・早大・CBBB-OIL)

シュードモナス属菌プラスミドの再理解

○鈴木仁人^{1,2}, 西村陽介³, 野尻秀昭^{2,4,5}, 鈴木治夫^{2,6,7}, 新谷政己^{2,8,9,10}

(¹国立感染症研究所薬剤耐性研究センター, ²大隅基礎科学創成財団微生物機能探究コンソーシアム, ³海洋研究開発機構生命理工学センター, ⁴東京大学大学院農学生命科学研究科, ⁵東京大学微生物科学イノベーション連携研究機構, ⁶慶應義塾大学環境情報学部, ⁷慶應義塾大学先端生命科学研究所, ⁸静岡大学工学部, ⁹静岡大学グリーン科学技術研究所, ¹⁰理化学研究所バイオリソース研究センター)

薬剤感受性大腸菌臨床分離株の IncF 型薬剤耐性プラスミドに対する許容性

○林謙吾¹，鈴木匡弘¹，土井洋平^{1,2,3,4}

(¹藤田医科大学・医学部・微生物学講座，²藤田医科大学・医学部・感染症科，
³ピッツバーグ大学・医学部・感染症科，⁴藤田医科大学・感染症研究センター)

～☕～☕～coffee break 16:15～16:30 ～☕～☕～

16:30 ～ 17:30

特別講演

座長：柴山 恵吾（名古屋大学）

ファージ療法は薬剤耐性菌問題の救世主か？

基礎研究が明かす真実

氣駕 恒太郎

(国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター)

2 日目

2024 年 11 月 2 日 (土)

8:30~12:20

8:30~8:45

会務総会

8:45~9:45

基調講演

座長：富田 治芳 (群馬大学)

抗菌薬創薬 35 年を振り返って

ー並みの企業研究者の反省と将来への期待ー

米沢 実

Meiji Seika ファルマ株式会社

~☺~☺~coffee break 9:45~10:00 ~☺~☺~

一般演題：発表 12 分、討論 3 分

10:00~11:00

座長：佐藤 豊孝 (北海道大学)

IncF プラスミド POT 法による分子疫学解析適用範囲の検討

○鈴木匡弘，土井洋平

(藤田医科大学医学部微生物学講座)

健常者の便検体由来の *bla*_{CTX-M} 産生大腸菌におけるプラスミド解析

○大藪竜昇¹，鈴木匡弘²，土井洋平^{1,2}

(¹藤田医科大学医学部感染症科，²藤田医科大学医学部微生物学講座)

薬剤耐性 NTM による院内感染伝播

○吉田志緒美¹，露口一成¹，松本悠希²，中村昇太²，竹本潔³，鞍谷沙織³，船戸正久³，飯島禎貴³，片山珠美³，柏木淳子³，塩見夏子³，梶原綾³，能田淳⁴，御手洗聡⁵

(¹独立行政法人国立病院機構近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター，²大阪大学微生物病研究所，³大阪発達総合療育センター，⁴酪農学園大学獣医学研究科，⁵結核予防会結核研究所抗酸菌部)

臨床材料由来 *Staphylococcus aureus* に認められた methicillin-resistant lacking *mec* (MRLM) 株の臨床的意義は？

○長野則之^{1,2}，長野由紀子²，名取達矢³，堀内一樹³，高橋孝²

(¹信州大学医学部，²北里大学・大学院感染制御科学府・大村智記念研究所 感染症学，³信州大学医学部附属病院 臨床検査部)

11:00～12:15

座長:木村 幸司(名古屋大学)

大阪府における VRE 感染症発生状況と菌株解析

○原田哲也¹，梅川奈央¹，梅田薫¹，河原隆二¹，河合高生¹，久恒順三²，松井真理²，鈴木里和²，菅井基行²

(¹大阪健康安全基盤研究所，²国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

同一病棟の環境及び臨床材料由来 *Acinetobacter* spp. が保有する *bla*_{NDM-1} プラスミドの時空間比較解析

○飯村将樹¹，堀内一樹²，名取達矢²，長野由紀子³，長野則之^{3,4}

(¹江南厚生病院 臨床検査室，²信州大学医学部附属病院 臨床検査部，³北里大学・大学院感染制御科学府・大村智記念研究所 感染症学，⁴信州大学医学部)

IMP-1 および OXA-58 カルバペネマーゼを産生するコリスチン耐性アシネトバクターの同定と性状解析

○西田智¹，斧康雄^{1,2}

(¹ 帝京大学医学部微生物学講座，² 帝京平成大学健康メディカル学部)

ブロイラー農場と採卵鶏農場における抗菌薬使用とカンピロバクター株の薬剤耐性

○佐々木貴正

(帯広畜産大学獣医学研究部門)

千葉県における雌牛乳汁由来 *Streptococcus uberis* 株が有する抗菌薬感受性パターン: 多剤耐性と clonal complex 996 との連関

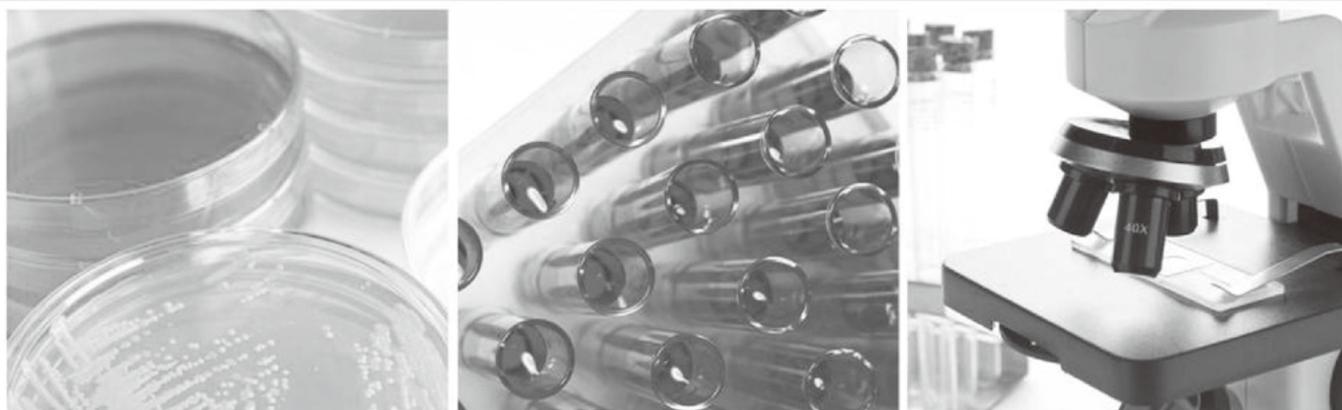
○高橋 孝¹，露木勇三^{1, 2, 3}

(¹ 北里大学・大学院感染制御科学府/大村智記念研究所・感染症学，² 株式会社サンリツセルコバ検査センター，³ 一般財団法人 松岡科学研究所)

12:15～12:20

閉会の挨拶

柴山 恵吾 (名古屋大学)



ホーム



研究会概要



研究会案内



国内耐性菌情報



海外耐性菌情報



耐性菌Q&A



会則



入会案内



アクセス



お問い合わせ



群馬大学文部科学省特別プロジェクト事業

多剤薬剤耐性菌制御のための
薬剤耐性菌研究者育成と
細菌学的専門教育

Information

- 2023.6.26 **第53回 薬剤耐性菌研究会のページをアップしました。**
参加登録と抄録原稿の募集を開始しました。
参加登録締め切り: 2024年9月25日(水)
抄録原稿締め切り: 2024年10月2日(水)
参加登録票に必要事項を記入した後、事務局までメール添付でお送りください。
- 2024.1.30 **第53回薬剤耐性菌研究会が2024年11月1日(金)、2日(土)に三重県志摩市(開催当番: 名古屋大学 柴山恵吾先生)で開催されることが決まりました。**
- 2023.11.19 第52回薬剤耐性菌研究会(開催当番: 藤田医科大学 土井洋平先生)を2023年11月17日(金)、18日(土)に愛知県蒲郡市で多くの方々の参加(82名:うちZoom視聴21名)を頂き、盛会のうちに終了することが出来ました。ご参加ならびにご支援をいただいた皆様に厚く御礼申し上げます。
- 2023.9.1 第52回薬剤耐性菌研究会における「Zoom配信についてのページ」をアップしました。
- 2023.6.26 **第52回 薬剤耐性菌研究会のページをアップしました。**
参加登録と抄録原稿の募集を開始しました。
参加登録締め切り: 2023年10月13日(金)
抄録原稿締め切り: 2023年10月13日(金)

